

□ 要請番号 (JL25124B12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	C103 野菜栽培	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/2 ・2025/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

サン・アンドレス職業技術高等学校

3) 任地 (チリキ県サン・アンドレス市) JICA事務所の所在地 (パナマ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 10.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

県庁所在地都市から1時間半の農村部にある生徒数245名、教員数27名の小規模な中高併設の学校。高等部は農業科のみであり、生徒数は92名、農作物栽培、畜産、農産加工等の5名の専科の教員(農業技師)により、教室及び校内(敷地32ha)の農場、牧場にて、各種授業・実習(乳牛、肉牛、豚、鶏など家畜飼育管理、野菜や果樹の栽培等)が行われている。圃場にはビニルハウスや簡易灌漑施設もある。これら家畜飼育や作物栽培技術、及び有機肥料、病虫害対策、食品保存技術、食肉加工、食品加工についても授業が行われている。卒業生は主に大学進学、農場での就業、農業系企業へ就職。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、農業技師でもある経験豊富な専科の教員により、各種座学、実習指導が行われている。ただし、それら教員も最新技術等に関する知識のアップデートが必要であり、新しい栽培技術や管理方法を採用入れ、授業・実習内容の質を向上するために、JICA海外協力隊の派遣による支援が求められた。隊員へは、同僚教員が実施する授業向上のためのサポート、農業実習において有機野菜栽培や有機肥料などを含む、効果的かつ市場ニーズにあった栽培管理方法に関する助言やサポートが期待される。畜産業もさかんな地域であるが、小規模な土地利用の野菜栽培・生産のニーズも高く、同栽培技術・管理に詳しい隊員が求められる。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 授業、実習を観察し、現地教員とより良い授業実施に向けての提案、意見交換を行う。
 - 現地教員と共に、圃場での作物栽培に携わりながら、土壌管理、病虫害対策、有機肥料等含め、技術的な助言サポートを行い、知識・技術の交流、共有を図る。
 - 現地農牧業や市場のニーズに応じた、作物生産、栽培技術の勉強会や研修等が企画、実施できれば良い。
 - 授業や実習運営の改善サポート(機材工具の管理、安全衛生、小規模灌漑等の栽培環境整備など)が行えれば尚良い。
- ※現在圃場で主に栽培されている作物は、トウモロコシ、ユカ・オトエ・ニヤメ(山芋)等イモ類、キュウリ、ピーマン、マメ類、インゲン、トウガラシ、アボガド、食用バナナ、家畜飼料作物等。そのほか、果樹の苗床もある。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

一般農機具、圃場にある小規模ポンプやビニルハウス、苗床等各種施設。トラクターや耕運機等もあるが、隊員による使用は想定していない。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 農業科教員5名(農業技師、大卒及び

農業学校卒、男女、年齢・経験は様々)。

活動対象者:上述の専科教員ほか、学校内の教員、高等部農業科の生徒92名。

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[性別]： () 備考：

[汎用経験]：

- ・播種から収穫までの栽培経験を2作物以上

[学歴]： (大卒) 農学系 備考：専門的、学術的な知識が必要

[経験]： () 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (25～35°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】